

『検査に関わるQ&A』

Q1 来院するたびに採血しているが、大丈夫なのか？（貧血にならないのか？）

A 身体に流れる血液量は体重の約8%とされています。体重が50kgの人なら約4ℓ（200mlの牛乳20本分）の血液が体内を循環しています。また、赤血球は約1%、血小板は約10%前後が毎日産生されています。検査のための採血は検査内容で異なりますが、おおむね10ml（スプーン小さじ二杯分）ですので貧血などになる心配はありません。健康者の献血では400mlの採血が行われています。

Q2 なぜ何本も採血するのか。1本で出来ないのか？

A 血液は細胞成分(血球)と血漿(血清)に分かれます。検査項目により血液を固まらせて血清成分で検査するもの、血液を固まらせないで細胞の数や形を検査するもの、放置すると検査値が変化してしまうため安定させる薬品が入っているものなど、当院では検査内容により、約20種類の採血容器を使い分けております。しかし、各採血容器に採取する血液量は1ml～数ml程度で全体での採血量は多いとは限りません。

Q3 採血前に食事をしてきたが、検査に影響はありますか？

A 食事の影響を受ける代表的な項目は血糖と中性脂肪(TG)で、空腹時よりも高くなってしまいます。一般的に空腹時採血とは、夕食を取った後12時間以上絶食した状態で採血することを意味します。糖尿病や高脂血症で治療を受けている場合は、担当医師の指示に従った採血をお願い致します。食事をできてしまった場合は、検査結果を担当医師が正しく解釈できるように、診察時にお話し下さい。また、採血ではお水・お茶などの糖分や脂肪分を含んでいないものならば摂取しても影響ないと言われています。しかし、胃カメラや腹部超音波エコーなどによっては、全ての飲食が禁じられる場合がある検査もありますので十分ご確認下さい。

Q4 血液の色が黒っぽいけど大丈夫？

A 採血した直後の血液が黒っぽく見えるのは、静脈の血液のためです。血液は静脈の血液と動脈の血液に分かれています。動脈血は肺で酸素をもらい、各組織に酸素を運ぶ血液です。たくさんの酸素が含まれていて、鮮紅色をしています。それに対し静脈血は、酸素を組織に運び終わった血液です。静脈血に含まれる酸素量はとても少なく、体に不要な老廃物や二酸化炭素を多く含んでいるため暗赤色（黒っぽく見える）をしています。

Q5 採血後に注意することは？

A 採血後は揉まずに指で5分以上圧迫して下さい。圧迫が不十分ですと血液が漏れて洋服を汚したり、皮下出血し青く腫れたり痛みを生じることがあります。荷物が多い場合などで圧迫する事が困難な場合はガーゼで止血致しますのでお申し付け下さい。また、採血した方の腕で重い荷物をすぐに持つと出血することがあるので、約10分はお気をつけ下さい。採血した方の腕で血圧を測定する場合、30分以上経ってから測定してください。

Q6 採血した日は入浴していいの？

A 当日の入浴は採血行為では問題ありません。しかし、採血した部位を強くこすったりすること

は避けて下さい。

Q7 採血後、青くあざになってしまいました。大丈夫ですか？

A 内出血だと思われます。血管を刺した時にその穴から血液が血管外に漏れ出てしまい起こります。採血後の止血（採血部位を5分以上押さえる）が不十分な場合や、採血困難時に起こってしまいます。時間がたてば周囲の組織に吸収され、あざはなくなりますのでご安心下さい。

Q8 尿を採取する時に注意することは？

A 尿道付近には細菌やゴミが付着している場合があるので、排尿時の最初と最後を除いた尿（中間尿といいます）をカップに採取して頂くようお願いしています。また、生理中の方は血液の混入がありますのでお声かけください。

Q9 尿検査で必要な量はどれくらい？

A 検査内容により異なりますが、特別な指示がない場合は 25ml（尿カップの一番下の線）で十分です。尿が出ないときやご不明な点がございましたら、検査室の技師にお声かけください。なお、尿がでない場合はお水を摂取して頂くようお願い致します。

Q10 普段よりサプリメントを飲んでいますが、尿検査前に飲んでもいいですか？

A サプリメントの成分にビタミンCが含まれていると影響を受ける検査があります。尿検査をすることがわかっている時は出来るかぎり避けて下さい。

Q11 心電図検査は体に電気が流れるの？

A 心電図検査では心臓が動くときに生じる電氣的活動を体の表面から記録する検査ですので、電気が流れるようなことはありません。

Q12 心電図検査をするときに時計は外したほうがいいのか？ストッキングは？

A 通常の検査の場合時計は外す必要はございません。ただし、心電図の電極は肌に抵抗なく接触することで記録が出来るので、ストッキングは脱いでいただきます。

Q13 血液型は調べてもらえますか？

A ABO 血液型、Rh 血液型は、輸血を必要と予想される場合や移植医療等の医療行為が目的の場合のみ病院で検査することができます。上記以外の目的での血液型検査は、保険診療対象外となります。一般的には、人間ドック、健康診断、献血などで血液型検査を行っております。

Q14 夜間や休診日に来ても検査してもらえますか？

A 夜間や休診日などの診療時間外での検査は、救急患者や入院患者、緊急手術の患者を対象に、緊急を要する検査に限定して行っています。